

2024年11月10日  
11月第二主日礼拝式



# 「主は御座(みざ)におられる」

(黙示録7:10)

主はみ座におられる 聖なるお方  
イエスの愛を受けて 賛美をささげよう

主のりんざいの中で 大いなる勝利を  
ほふられた小羊に 心からさげぼう

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

【次】

# 「主は御座(みざ)におられる」

(黙示録7:10)

主の聖なるみやに 今われらは行こう  
聖徒(せいと)らとともに主の  
御前(みまえ)であがめよう

主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ  
主にハレルヤ ハレルヤ ハレルヤ

# 64 驚くばかりの

- 1 驚くばかりの恵みなり  
この身の汚れを知るわれに
- 2 恵みはわが身の恐れをけし  
まかせる心をおこさせる

新聖歌19番 「救いをなし給う」

- 1 救いをなしたもう 神をほめよ 岩なるいのちの 神をほめよ  
大いなる感謝もて 主のみまえに行き  
楽しき声もて 神をほめよ
- 2 きみのきみにます 神をほめよ み神は大いなり 神をほめよ  
地のふかきところ 高きやまやまも  
みな その手にあり 神をほめよ
- 3 おおうみ造られし 神をほめよ さばく造られし 神をほめよ  
われら ひれふして 神をおがまばや  
造りぬしにます 神をほめよ
- 4 かわるる我らは 神をほめよ み手のヒツジなり 神をほめよ  
今日こそ みまえにて 神のみ声聞かん  
心うちひらき 神をほめよ

アーメン

# 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌511番 「主にありてぞ」

- 1 主にありてぞ われは生くる  
われ主に 主 われに ありて安(やす)し
- 2 主にありてぞ われ死なばや  
主にある死こそは いのちなれば
- 3 生くるうれし 死ぬるもよし  
主にあるわが身の 幸(さち)は等(ひと)し
- 4 われ主に 主はわれにありて  
天(あめ)こそ常世(とこよ)の わが家(や)となれ  
アーメン

# 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン



新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン